鈴鹿市立天栄小学校　令和８年度スクールバス運行に関するＱ＆Ａ

令和８年９月　更新

１学期の運行を踏まえていただいた御意見や御質問に対する回答をまとめました。
３月に tetoru 配信した内容と、一部重複しています。

【バスについて】

Ｑ１　座席の上部に名前シールなどを貼ったほうが、どこに座るのか分かりやすくなるのではありませんか。

Ａ１　利用するバスは、天栄小学校のスクールバス専用ではありません。バス会社が保有する貸切バスの中から配車されるもので、いつも同じバスが走るわけではありません。そのため、固定のものを設置することはできません。

【バスに乗車しないときの対応】

Ｑ２　事情によってその日にバスを利用しない場合は、どのように連絡したらよいですか。

Ａ２　①欠席、遅刻の場合

保護者連絡アプリ tetoru で、学校へ連絡してください。
同じバスに乗車する家庭へ連絡していただくと、確認がよりスムーズです。
バス会社や運転士に連絡する必要はありません。
なお、特に連絡がなくても、登校時は出発時刻になった時点でバスは発車します。

②下校時に、基本の登録利用とは異なるケースの場合
（例：お迎え や 天名の放課後児童クラブを利用せず帰宅する　等）
連絡帳で、必ず学校へお知らせください。

【乗降管理システム】

Ｑ３　乗降管理システムに不具合があるときは、知らせてもらえるのですか。

Ａ３　１学期も複数回、不具合により乗降時刻の送信ができないことがありました。
システムに不具合が発生した際は、学校から tetoru 配信により、不具合が生じたルートの情報をお知らせしています。

Ｑ４　二次元コードを忘れたら、スクールバスに乗ることはできないのですか。

Ａ４　乗車することはできます。ただし乗降管理システムが使えないため、保護者の方に乗降時刻がお知らせされません。乗車確認のため、二次元コードを忘れたお子さんに、運転士が学年と名前を聞く場合があります。

Ｑ５　保護者連絡システム tetoru と乗降管理システム Chimelee は、同じアプリになりま

せんか。

Ａ５　使用目的と使用対象が異なるため、別のシステムを使用しています。

Ｑ６　保護者連絡システム tetoru と乗降管理システム Chimelee の保護者の登録数には、上限がありますか。

Ａ６　両システムとも、はじめにメイン利用者を御登録いただき、他の方を招待していただくことで、何名でも登録・利用が可能です。

【乗降場所まで】

Ｑ７　乗降場所までは個人で行くのですか。集団で行くのですか。

Ａ７　乗降場所によりますが、なるべく近くの子と一緒に行けるように指導しています。乗降場所に各自で集まる地域もあります。

【乗降場所】

Ｑ８　スクールバスの乗降場所と分かるように、線を引いたり、工事用バリケードなどを置いたりできないのですか。



Ａ８　多くの場所は道路（歩道含む。）上なので、白線を引いたり、強風などで動いたり倒れたりする可能性が比較的高いものの設置は、現状では困難です。
目印として、それぞれの乗降場所（合川公民館及び徳居町集会所以外）には「スクールバス」の標識を設置しています。

Ｑ９　乗車人数が多い乗降場所では、敷地からはみ出して並んでいました。安全のために改善するべきではないですか。

Ａ９　各乗降場所では、安全面を最優先に、お子さんたちの待機場所を設定しています。試乗会や１学期の様子をもとに、適宜ロープを張るなどしながら、改善を図っています。乗車を待つ場合の並び方等についても重ねて指導します。

【バスに乗るとき】

Ｑ10　ランドセルをおろしてシートベルトを着用するまでに、時間がかかるのではありませんか。雨天時の傘の片付けも大変そうです。

Ａ10　登校時の各乗降場所での停留時間は、余裕をもたせて設定してあります。安全を優先し、急がせることはしません。お子さんたちが確実にシートベルトを着用してから、バスは出発します。下校時も、全員が降車してからバスは発車します。お子さんたちが安全に降車できる時間を確保します。
また、天栄小学校では、バスの乗降口で職員が大きめの傘をさし、お子さんたちが雨に濡れにくいようサポートします。特に小さい学年のお子さんは、御家庭でも傘

の扱い方について練習をしてください。

Q11　特に雨天時など、こどもたちを全員バスに乗せてから、二次元コードを読み取ってもらうことはできないのですか。

A11　乗車人数を正確に確認するため、順に二次元コードの読み取りをしています。また、補助席を使用するため、こどもたちが座ってからの読取は困難です。なお、端末の不具合を防止するため、運転士が車内の運転席横で読み取ることもありますので、御了承ください。

Q12　補助席を低学年の子が使うのは、難しいのではありませんか。

A12　一部のバスは補助席を使用しますが、高学年のお子さんに協力してもらうことにしています。

Q13　ランドセルなどの荷物はどこに置きますか。

A13　原則、ひざの上で抱えながら持ちます。バスによっては足元に置くこともできますが、水筒など転がるものは手で持ったり、座席前の取っ手にかけたりします。お子さんたちの安全を最優先にして、柔軟な対応をしていきます。

Q14　走行中に突発的な体調不良等が起こった場合は、運転士はどのように対応するのですか。

A14　万一、運行中に緊急搬送が必要な事態などが発生した場合は、運転士は速やかに無線にてバス会社へ連絡をし、安全な場所へ停車します。バス会社から学校へ連絡が入り、その後、学校から保護者の方へ緊急連絡をさせていただく、という体制を整えています。

【登校時にバスを降りてから】

Q15　天栄小学校に到着後、先に降りた児童から校舎に向かいますか。全員揃ってから移動しますか。

A15　降車したお子さんから、速やかに校舎へ移動します。バスは停車場に縦列駐車をしますので、接触事故防止のために、「降車後は、前方（校舎に近づく方）へ歩く」ことの指導を徹底します。

【下校時にバスを降りてから】

Q16　バスを降りてからは、各自で帰るのですか。

A16　乗降場所によりますが、なるべく朝の通学班を基本として、近くの家の子同士で帰るよう指導します。乗降場所に各自で集まってくる地域のお子さんは、この限り

ではありません。

Q17　居眠りなどで降り忘れた場合はどうなりますか。

A17　各ルートの最終降車場所で、運転士が降り忘れなどの車内の状況を確認します。降り忘れた場合、学校に送り届けられないため、最終降車場所で降りることになります。その場合は、バス会社から学校へ連絡が入りますので、学校から保護者の方へ連絡をします。

Q18　バスの中に忘れ物をした場合は、どうすればよいですか。

A18　まず、学校へ連絡をしてください。学校からバス会社へ連絡を入れます。
バス会社は車庫へ戻ってから、最終の車内の確認をするため、忘れ物は次に学校へ寄るタイミング（登校時の忘れ物は下校時、下校時の忘れ物は次の登校時）に、学校職員へ届きます。その後、学校職員からお子さんにお渡しします。
確実に忘れ物が返却できるよう、持ち物には記名をするよう御協力ください。

Q19　スクールバスに関する質問や意見は、どこへ伝えたらよいですか。

A19　学校へ連絡をしてください。内容に応じて、適宜、教育委員会及びバス会社と協議し、対応します。大きな変更等を伴う案件は、学校運営協議会やＰＴＡ、自治会、関係地区の保護者等に御意見をうかがう場合もあります。

【その他】

Q20　台風等の非常時に、スクールバスは運行しますか。

A20　午前５時３０分時点で、次のいずれかの警報が発表されている場合は、登校時のスクールバスは運行しません。

①　暴風(雪)特別警報
②　大雪特別警報
③　レベル５大雨特別警報
④　レベル４大雨危険警報
⑤　レベル３大雨警報
⑥　暴風(雪)警報

午前７時時点で、警報が継続されている場合は、その日の授業は中止です。
午前７時時点で、警報が解除されている場合は、授業があります。朝のスクールバスが走らないため、保護者の方で送っていただくことになります。ただし、難しい場合は、学校の指示にしたがって、オンライン学習などに参加してください。
下校時は、通常どおりスクールバスを運行します。
授業中に警報が発表された場合は、状況等を踏まえ、お迎えによる引渡しをお願いする場合があります。